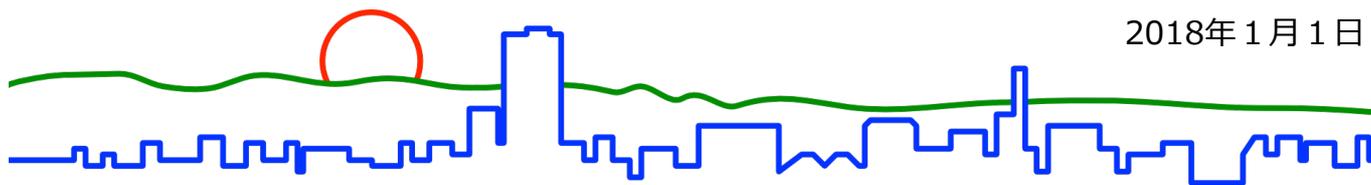


2018年1月1日



今年の目標：（一部）法人化

はちおうじ総務相談所の長岡です。おかげさまで、また新たな年を迎えることができました。この場で新年のご挨拶をさせていただくのも3度目ということで、月日の流れる早さを感じております。

さて、去年の1月号では、最後に「今年の目標は（今度こそ）診断士2次試験突破」と書いたわけですが、こちらはなんとか達成することができました。実務経験などの要件があるため、登録は4月ごろを目指しています。

資格の登録も3回目ですので、ここは手際よく準備を進めたいところです。そのようなわけで、早くも名刺のデザインなぞをあれこれいじっていたところ、このタイミングで法人化もありなのではないかと考えるようになりました（名刺の「おさまり」が良かったもので）。

法人化に際しては、第14号（2016年11月）にも書いたとおり、合同会社を選択する予定です。もっとも、行政書士と社労士の法定業務は引き継げないので、認定支援機関や診断士の業務が中心になるでしょう。いわゆる「経営コンサルティング会社」というやつですね。

去年の売上実績は、行政書士が3割強、社労士は5%台（少ない！）でしたので、残りの6割強は会社として計上できそうです。実際、全部を合計しても消費税の心配はないのですが、ここは税務面でのメリットよりも会社としての信頼を取ることにします。

会社名については、「合同会社はちおうじ総務相談所」では長いので、もっと短くする予定です。それに合わせて、行政書士と社労士の事務所名も変更してしまおうかと。ただし、個人事業主としての屋号は今のままで。事務所通信の名前も変えずに済みますしね。

そのようなわけで、今年もよろしくお願ひいたします。

謹賀新年

本年もよろしく
お願い申し上げます

平成30年1月1日
はちおうじ総務相談所
代表 長岡 俊行



毎年恒例になってきました。

今月の予定（2018年1月）

31日（水）法定調書の提出期限

* 扶養控除（異動）申告書の収集はお早めに！

今月の推薦図書 vol.28

『会社設立時の税務の話: 司法書士&行政書士に読んでほしい』
山下雄次・永淵 圭一・山田 美穂 著 2016年 日本法令

なんといっても、題名の付け方がうまいですね。発行は2016年の3月ですが、Amazon先生で「会社設立」と検索すると、2017年末現在でも10位くらいに出ています。ちなみに私は、発行から約半年後に買って読みました。当時、話題になっていた気がします。

会社設立時の税務といえば、やはり最も気になるのは消費税でしょうか。今のところ資本金1,000万円未満の設立しかお手伝いしたことがありませんが、そうなってくると気をつかうのは決算日です。ここは今でも、念のため税理士さんに聞くことがあります。

消費税はもちろん、所得税や法人税についても解説されていて、事例を基にしたQ&A方式がわかりやすいですね。司法書士&行政書士向けだけあって、定款作成や登記申請の解説は控えめな一方で、モデル定款に逐条で「税務上の留意点」を入れるほどの徹底ぶりでした。

役員報酬の決め方（期中での増減も含めて）や法人成りのタイミング、そして個人事業で持っていた資産の引き継ぎなど、最終的には税理士さんに確認しないと怖い部分ではありますが、基本的なことを学べますので、今後も手元に置いて読み返したい一冊です。

今月の推薦映画 vol.28

『パッセンジャー』
モルテン・ティルドゥム 監督 2016年

宇宙への移民が実現している未来、移住先の星に向けて120年の旅をしている宇宙船が舞台です。乗客も乗組員も冬眠しているのですが、地球を出発してから30年後、つまり到着まで90年も残して乗客が一人だけ目覚めてしまって、さあ大変という感じで物語は始まります。

都合良く？ 冬眠状態には戻れないわけで、到着までの時間を考えると、最期まで一人で過ごさなければならないのは確実なので、それはもう、絶望してしまうのが当然でしょう。一時は自暴自棄にもなりますが、いろいろあってそのへんは乗り越えます。

まったく予測していなかった世界に投げ出された主人公が、自分の持っている知識や技能を限られた資源に組み合わせて環境に適応していく様子は、東京オリンピックの前後に訪れるとされる激動の時代を生き残る経営戦略のヒントになりそうです。

しかしこの作品、予告編を見てほしいの内容はわかったつもりになっていたのですが、実際に見てみたらけっこう予想を裏切られましたね。そんなわけで、ネタバレしないように気をつけて書いています。手を抜いているように見えるかもしれませんが……。

編集後記

年末は意外とヒマになってしましまして、事務所にこもって「診断士」入りの名刺作成などをしていました。その流れで合同会社設立の予定が早まったのですが、そんな「成り行き」任せでよいのかなと心配もしております。まあ「法人成り」というくらいですし。

仕事がなく気が緩んだのか、体調を崩してしましまして、時間があるのに映画には行けませんでした。そんなわけで、新年早々からつまずいた感じは否めませんが、来月以降も温かく見守っていただけると幸いです。